

令和元年 9 月 2 日

各位

(一社) 四日市歯科医師会  
会長 芝田 憲治

#### 四日市歯科医師会 学術研修大会開催のお知らせ

平素は四日市歯科医師会の事業にご理解、ご協力いただきましてありがとうございます。この度四日市歯科医師会では研修会を開催する運びとなりました。今回は小児歯科のエキスパートの先生方にお越し頂いて、臨床に生かせるような最新の内容についてお話しいただきます。皆様お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

#### 記

日時：令和元年 10 月 27 日（日）10 時～16 時予定

場所：四日市歯科医師会 3 階大会議室

定員：100 名程度

参加費：無料

締切日：10 月 17 日（木）

大会テーマ：小児歯科における日常臨床に役立つ最新の知見

#### 1) 山田 亜矢（東北大学大学院歯学研究科 准教授）

「小児歯科から発見できる全身疾患」

小児は成長発育の過程において様々な変化を示す。遺伝性疾患などの全身疾患に関しては、その約 25%において口腔内に様々な異常や症状を呈することが知られている。そこで小児の顎顔面の発達の特徴と歯科から発見できる様々な全身疾患に関して、その診断法や対応法について紹介する。

#### 2) 早崎 治明（新潟大学大学院医歯学総合研究科 教授）

「口腔機能発達不全症について」

口腔機能発達不全症に関しては歯科の保険病名として導入され、定期的な管理指導が行えるようになってきた。一方で診断が煩雑であること、さらには確立された治療法が十分理解されていないのが現状である。そこで小児の口腔機能異常の特徴とその対応法について紹介する。

#### 3) 齊藤 正人（北海道医療大学歯学部・大学院歯学研究科 教授）

「小児の歯髄処置について」

乳歯の歯髄処置に関しては、齶蝕に起因したものから外傷によるものまで様々である。特に永久歯との交換に対応した処置を行わなければならない、歯髄処置の失敗は永

久歯の形成異常や萌出異常の原因となる。そこで最新の乳歯を中心とした歯髄処置の実際について紹介する。

4) 福本 敏 (東北大学大学院歯学研究科、九州大学大学院歯学研究院 教授)

「小児の歯周疾患について」

小児の歯周疾患の多くは歯肉炎であるが、一方で小児期に認められる歯周炎は全身疾患の一症状として現れるものがほとんどであり、一般的に重症化する。したがって、早期診断と適切な治療が重要となる。そこで小児期に見られる歯周疾患の特徴や診断方法、さらにその対応法について紹介する。

以上

日本歯科医師会生涯研修 8 単位

日本障害者歯科学会 認定医・認定歯科衛生士研修会 5 単位

日本歯科衛生士会生涯研修 申請予定

日本歯科衛生士会認定更新研修 申請予定

※当日はお弁当のご注文も承っております。お申込みの方はご記載ください。

(1,000 円程度を予定しています。)

問い合わせ：四日市歯科医師会

〒510-0093 三重県四日市市本町 9-12

TEL：059-354-8512 FAX：059-354-8513

..... FAX 059-354-8513 .....

所属： ( )

名前 (連絡先： ) (職種： ) (お弁当注文：する・しない)	名前 (連絡先： ) (職種： ) (お弁当注文：する・しない)
名前 (連絡先： ) (職種： ) (お弁当注文：する・しない)	名前 (連絡先： ) (職種： ) (お弁当注文：する・しない)

